

## 鹿児島県から改良用の雌子牛を導入

7月27日、当センターは和牛の主産地である鹿児島県から雌の子牛8頭を導入しました。

導入した子牛は、「安福久」、「隆之国」などいずれも全国トップクラスの血統であり、今後4か月ほどの育成期間を経て、受精卵を採取して府内に供給するなど、「京都生まれ京都市育ち」の和牛増産の一翼を担います。



到着直後の導入牛

畜産センター  
碓高原牧場